

# 10代に 贈る本



## 下野市立図書館のご案内

### 石橋図書館

下野市大松山1-7-3  
0285-52-1136  
休館日：毎週金曜日(祝日は開館)  
年末年始、特別整理期間

### 国分寺図書館

下野市駅東3-1-19  
0285-44-3399  
休館日：毎週月曜日(祝日は開館)  
年末年始、特別整理期間

### 南河内図書館

下野市田中681-1  
0285-48-2395  
休館日：毎週月曜日、祝日  
年末年始、特別整理期間

# つながり



## 『ワンダー』

R.J.パラスオ/著 中井 はるの/訳 ほるぷ出版

生まれつき顔に障害がある10歳の男の子オーガストが新入生として入学した学校で山あり谷ありの毎日を過ごした1年間の成長物語。



## 『もうひとつのワンダー』

R.J.パラスオ/著 中井 はるの/訳 ほるぷ出版

いじめっこのジュリアン、幼なじみのクリフトファー、優等生のシャーロット3人それぞれがオーガストとの出会いによって受けた影響を描いている。



## 『海に見える理髪店』

荻原 浩/著 集英社

さまざまな家族の日々を描いた物語。永遠のように儚い家族の人生が心に沁みる6編の短編集。



## 『車夫』

いとう みく/著 小峰書店

浅草で、車夫という人力車を引く仕事をはじめた17歳の少年「吉瀬走」。彼を取り巻く人間模様が描かれる連作短編集。

# 強さ



## 『大丈夫!キミならできる!』

松岡 修造/著 河出書房新社

勝負を挑む時や何かにつまずいた時…人生の岐路に立った時、勇気がわく松岡修造からの応援メッセージ。



## 『ジョン万次郎』海を渡ったサムライ魂

マーギー・プロイス/著 金原 瑞人/訳 集英社

海で遭難し、アメリカの捕鯨船に助けられたジョン万次郎。アメリカ東部に暮らした初めての日本人である彼の青春時代を描いた物語。



## 『蜜蜂と遠雷』

恩田 陸/著 幻冬舎

ピアノコンクールが舞台ですがピアノやクラシックの知識がまったくなくても大丈夫!本から音楽が聞こえてくる心地よくて不思議な感覚をぜひ。



## 『チア男子!!』

朝井 リョウ/著 集英社

まさに青春小説!様々な思いや悩みを抱えながらもチアに青春をかけて真剣に挑む男子たちの姿にスポーツ経験者でなくとも血が騒ぐはず!

# 生きるということ



## 『いきのびる魔法』

西原 理恵子/著 小学館

生きていて良かったと思える人生を送るために、著者からあなたへ贈る“いきのびる”ためのメッセージが詰まった1冊。『女の子が生きていくときに、覚えていてほしいこと』もオススメ。



## 『アルジャーノンに花束を』

ダニエル・キイス/著 小尾 美佐/訳 早川書房

32歳のチャーリーの知的年齢は6歳。人工的に知能を上げる手術を受けた彼に待ち受ける運命とは?心の成長を描く不朽の名作。



## 『君たちはどう生きるか』

吉野 源三郎/著 マガジンハウス

15歳のコペル君が人との交流で感じた物語と叔父さんのコペル君へ書いた“ノート”の言葉で綴られる“人生をどう生きるか”を考えさせる作品。



## 『知らなかった、ぼくらの戦争』

アーサー・ピナード/編著 小学館

戦争の記憶を20人以上の語り部から聞き取り、記録した作品。戦争の真実がここにある!

# ファンタジー



## 『妖精ディックのたたかい』

キャサリン・M・ブリッグズ/作 山内 玲子/訳 岩波書店

ウィドフォード屋敷の家つき妖精ディック。そんなディックに魔女が挑戦をしかけてきて一。妖精学の第一人者が描くファンタジー。



## 『鹿男あをによし』

万城目 学/著 幻冬舎

大学の研究室を追われ奈良の女子高に赴任した「おれ」。「さあ、神無月だ一出番だよ、先生」と鹿が話しかけ、謎の指令が。



## 『漂泊の王の伝説』

ラウラ・ガジェゴ・ガルシア/著 松下 直弘/訳 偕成社

嫉妬からうまれた人の弱さと惨忍さを描き、自分の過ちを見つめ、向きあう信念を貫く強さに心打たれる歴史ファンタジー小説。



## 『古森のひみつ』

ディーノ・ブッツァーティ/著 川端 則子/訳 岩波書店

気難しい元大佐が、叔父から引き継いだ古森。そこは、森の精たちが住まう特別な場所。登山家としても知られるイタリア人著者の幻想ファンタジー。

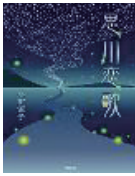
# 愛



## 『初恋は坂道の先へ』

藤石 波矢/著 KADOKAWA

研介の恋人、品子に届いた1冊の本。本が届いた日に、品子は失踪した。贈り主は彼女の初恋の相手なのか?初恋と青春の物語。



## 『思川恋歌』

水樹 涼子/著 随想舎

栃木の豊かな自然や文化遺産を背景に紡ぎだされる5つの連作短編集。人を一途に想う気持ちが儚くも美しく描き出されます。



## 『君の臍臓をたべたい』

住野 よる/著 双葉社

ある日偶然拾った、1冊の文庫本。それはクラスメイトの女の子が書いた秘密の日記帳でー。ラストに思わず涙する青春小説。

# 自分を見つめる



## 『16歳の語り部』

雁部 那由多 他語り部 ポプラ社

東日本大震災当時、東松島市の小学5年生だった3人。彼らは今何を語るのか?彼らにしか語れないあの日の記憶を1冊の本に。



## 『マウス』

村田 沙耶香/著 講談社

「目立たない」ように生きてきた律と、協調性のない「浮いた」存在の瀬里奈。二人のぶつかりながらも成長していく物語。



## 『羊と鋼の森』

宮下 奈都/著 文藝春秋

ピアノの調律師の道を選ぶも才能の無さに落胆し、努力し成長していく物語。主人公の姿から自分の生き方について考えさせられます。

# ミステリー



## 『氷菓』

米澤 穂信/著 KADOKAWA

なりゆきで古典部に入部した奉太郎は日常に潜む不思議な謎や「氷菓」という文集中に秘められた真実を解き明かしていくことに。



## 『空飛ぶ馬』

北村 薫/著 東京創元社 創元推理文庫

「私」の日常に潜んでいた、小さなミステリーを落語家の春桜亭円紫が鮮やかに紐解く。円紫さんと「私」シリーズ第1巻。



## 『ナミヤ雑貨店の奇蹟』

東野 圭吾/著 KADOKAWA

悪事を働いた3人が逃げ込んだ古い家はかつて悩み相談を請け負っていた雑貨店だった。時代を超えて不思議な相談が交わされる。心温まる物語。全5章からなる連作短編。



## 『ウソつきとスパイ』

レベッカ・ステッド/著 樋渡 正人/訳 小峰書店

ジョージは引っ越し先で自称スパイの少年と出会う。任務は上階の住人「ミスターX」の動向をさぐることに。様々な問題に立ち向かい次第に強くなっていく少年の物語。



## 『ビブリア古書堂の事件手帖 ～葉子さんと奇妙な客人たち～』

三上 延/著 KADOKAWA アスキー・メディアワークス  
メディアワークス文庫

本自体にも物語があることをご存知だろうか?美貌の店主・篠川葉子が古書の秘密を解き明かす本好きの為のミステリー。全7巻。



# アラカルト



## 『復刻版「憲法と君たち」』

佐藤 功・木村 草太/著 時事通信社

憲法を知りたいすべての子どもたちと憲法が気になるすべての大人たちへ憲法の本質を語りかけるように解説した復刻新装版。



## 『日本人の知らない日本語』

蛇蔵&海野 凧子/著 KADOKAWA

日本を愛する外国人学生のユーモラスな日本語の使い方や何気ない日常の疑問から、日本語を再発見するコミックエッセイ。



## 『天才 藤井聡太』

中村 徹・松本 博文/著 文藝春秋

史上最年少でプロ棋士デビューを果たした藤井聡太。師匠や先輩棋士による藤井聡太の分析や本人インタビューも掲載。将棋初心者にも楽しく読める一冊。



## 『キケン』

有川 浩/著 新潮社

機械制御研究部、通称「キケン」。そこには、刺激いっぱい学生生活が待っていた。男子大学生の青春ストーリー。理系男子の生態が分かるかも!?



## 『任侠学園』

今野 敏/著 中央公論新社

義理人情に厚い正統派ヤクザが荒廃した高校の経営を任された!待ち受けるのは不良や無気力教師やモンベたち。一気に読める痛快小説。



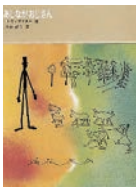
# 名作



**『レ・ミゼラブル』**  
ビクトル・ユーゴー/著 豊島 与志雄/訳 岩波書店  
19世紀前半を舞台に激動のフランスを生きる人間たちを描いた作品。映像化もされた、心揺さぶる名作。



**『トロッコ』**(「羅生門 杜子春」)  
芥川 龍之介/著 岩波書店  
人の複雑な心の世界を描いた11編の短篇他、今回おすすめとなった『トロッコ』を収録。芥川龍之介の独特な世界観を今ここに。



**『あしながおじさん』**  
ジョン・ウェブスター/著 坪井 郁美/訳 福音館書店  
孤児院にいたジュディを名も告げず助けてくれる「あしながおじさん」。ジュディは彼に手紙を書きつづける。明るくて快活なジュディに元氣がもらえる。



**『山椒大夫・高瀬舟』**  
森 鴎外/著 新潮社  
人買いに捕まり、引離された母と姉弟の切ない物語『山椒大夫』、島送りになった男がしたことは罪なのか。護送する同心との会話から安楽死を考えさせられる『高瀬舟』。



**『車輪の下』**  
ヘルマン・ヘッセ/著 高橋 健二/訳 新潮社  
少年ハンスは、周囲の期待にこたえようとひたすら勉強し、神学校に入学する。だが、次第に成績は落ち、体調を崩し、学校を退学してしまう……。



**『星の王子さま』**  
サン＝テグジュペリ/著 内藤 濯/訳 岩波書店  
飛行士は不時着した砂漠で、不思議な王子様と出会う。世界中で愛されている「大切なこと」を考える物語。英語版もおすすめ。



**『第九軍団のワシ』**  
ローズマリー・サトクリフ/著 猪熊 葉子/訳 岩波書店  
ブリトン人との戦いで負傷して退役した軍人マーカスは、行方不明の父の軍団とその象徴の「ワシ」を探す旅に出る歴史冒険小説。



## おすすめ作家



**【辻村 深月】**  
**『ハケンアニメ！』**マガジンハウス  
天才アニメ監督が新作を残し、失踪!?アニメ制作の裏側を描くお仕事エンタメ小説。動くということ、「つくる」ということを教えてください。



**【上橋 菜穂子】**  
**『鹿の王』**影山 徹/装画 KADOKAWA  
恐ろしい謎の病に立ち向かう元戦士団の頭ヴァンと医師師ホツサルが、その病の背後にある複雑に絡み合った真実を解き明かし、人々を救うことができるのか!?上下巻。



**『桜が咲く』**光文社  
図書室で、裏庭で、放課後に。校舎のなかで始まる、すこしふしぎな「出会い」の短編集。



**『獣の奏者』**講談社  
崇高な王獣と唯一心を通わせることのできる少女エリン。それ故に王国同士の争いに巻き込まれ、運命を翻弄されてゆくファンタジー巨編。全4巻。



**『かがみの孤城』**ポプラ社  
鏡の中の孤城に、居場所をなくした7人の中学生が集められた。似た境遇の彼らは願いを叶えるために、孤城の中に隠された「カギ」を探さずにはいられない。



**【香月 日輪】**  
**『妖怪アパートの幽雅な日常』**講談社  
高校入学を機にひとり暮らしを始めたがそこは妖怪たちの住む奇妙なアパート。人情味溢れる彼らとの生活で、閉ざされていた心が徐々にときほぐされていく…。全10巻。



**【西尾 維新】**  
**『化物語』**(上・下) 講談社  
高校3年生の阿良々木暦はある日の放課後、同級生の戦場ヶ原ひたぎの秘密を知ってしまう。少女達に降りかかった【怪異】を解く連作短編集第1巻。



**【小野 不由美】**  
**『月の影 影の海 十二国記』**新潮社  
夜毎襲われる夢がきっかけで異世界につれてこられた陽子。彼女の選択は、そして運命は—?今も続く壮大なシリーズの第1巻。

★この「10代に贈る本」で紹介した本は、下野市立図書館（石橋館・国分寺館・南河内館）にあります。  
★刊行形態が異なる形で所蔵されている場合もあります。  
協力団体：石橋おはなし会（石橋）・お話ポケットの会（国分寺）・ほがらか文庫（国分寺）  
むくの木（国分寺）・おはなしたんぼぼ（国分寺）・あめんぼう（南河内）・らこんて（南河内）